

UmbrellaダッシュボードからのUmbrellaローミングクライアントの削除

内容

[はじめに](#)

[概要](#)

[ソフトウェアがローカルにインストールされたときにダッシュボードからUmbrellaローミングクライアントを削除する](#)

[Umbrellaローミングクライアントが、Umbrellaダッシュボードに新しい登録で再表示されます](#)

はじめに

このドキュメントでは、UmbrellaダッシュボードからUmbrellaローミングクライアントを削除する方法について説明します。

概要

Cisco Umbrellaローミングクライアントをダッシュボードから削除するために使用する手順は、次のシナリオによって異なります。

- 破損した状態: Umbrellaローミングクライアントが破損した状態、オフライン状態、またはダッシュボードにない状態として表示される場合、Umbrellaダッシュボードから新しくダウンロードしてUmbrellaローミングクライアントを再インストールします。Windows OSの場合は、再インストールする前にアンインストールする必要があります。これにより、Umbrellaローミングクライアントが誤ってポリシーを失ったり、ユーザに割り込んだりすることがなくなります。
- 完全に削除: Umbrellaローミングクライアントをコンピュータから削除するには、最初にUmbrellaローミングクライアントをアンインストールします。アンインストールの際、Umbrellaダッシュボードで、赤いXをクリックして、リストからUmbrellaローミングクライアントを削除します。Umbrellaローミングクライアントをアンインストールする手順は、<https://support.umbrella.com/hc/en-us/articles/230901028-Umbrella-Roaming-Client-Uninstalling>を参照してください。

ソフトウェアがローカルにインストールされたときにダッシュボードからUmbrellaローミングクライアントを削除する

Umbrellaローミングクライアントがローカルマシンにインストールされたまま通常どおり動作している場合は、ワークステーションから削除されるまで、Umbrellaダッシュボードから削除しないことをお勧めします。同じUmbrellaローミングクライアントがAPIとの同期を試みたときに、ダッシュボードからUmbrellaローミングクライアントを削除すると、同期するポリシーまたは登録がなくなります。

Windowsクライアントは、マシンの次回のリブート時またはサービスの開始時に自動的に再登録されます。Macクライアントは、2019年5月現在の次のリリースから同様の動作を開始します。

その結果、

- UmbrellaローミングクライアントからのデータはAPIと同期されなくなり、ロギングは行われません
- 内部ドメインリストの内容は引き続き同期され、適用されます。内部ドメインのアクセスは維持され、維持されます。
- ローミングクライアントデバイスポリシーは適用されなくなり、宛先リストまたはセキュリティブロックも適用されなくなります。事実上、Umbrellaローミングクライアントは208.67.222.222への単純な暗号化DNSフォワーダとして機能します。

Umbrellaローミングクライアントが、Umbrellaダッシュボードに新しい登録で再表示されます

Windows 2.2.109およびMac 2.1.29以降では、ローミングクライアントは、サービスがインストールされている間にダッシュボードから削除されると自動的に再登録されます。これは、サービスの次の再起動時に発生します（最も一般的にはデバイスのリブート）。

マシンがダッシュボードから削除された状態で、再登録の前に存在するかどうかを確認するには（ただし、確認するには、マシンがダッシュボードに登録されていないIP上にある必要があります）、次のコマンドを実行します。

```
nslookup -type=txt debug.opendns.com
```

結果でフィールド「originid」が0に設定されている場合、Umbrellaローミングクライアントはダッシュボードから削除されています（または他の方法でダッシュボードにありません）。ダッシュボードで削除されたUmbrellaローミングクライアントからの戻り値の例を次に示します。

```
debug.opendns.com. 0 IN TXT "device 0101C3539CB8D7C8"  
debug.opendns.com. 0 IN TXT "originid 0"
```

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。